

公益社団法人 日本表面科学会
平成 25 年通常総会 議事録

1. 開催日時；平成 25 年 5 月 25 日（土）14：30-15：15
開催場所；東京理科大学 1 号館 17 階 記念講堂
〒162-8601 新宿区神楽坂 1-3
2. 正会員の現在数；社員数 1275 名
3. 出席者の人数 911 名；出席者数 49 名、委任状数 561 名、議決権行使書 301 名
4. 議事

開会時の司会を担当した長谷川哲也氏から、上記のような出席者数をもって、本通常総会が有効に成立し、さらに、「定款の変更に必要な総会出席者数」が、定款第 19 条に規定される正会員現在数の 2/3 以上に達していることが報告された。

(1) 議長・議事録署名人

定款第 17 条により総会の議長は会長の森田清三氏がこれに当たる。

定款第 21 条による総会の「議事録署名人」について諮ったところ、議長のほか副会長の尾嶋正治氏と庶務担当理事の長谷川哲也氏の 2 名が選出された。

(2) 事業報告書の承認に関する件

議長の指名により、庶務担当理事の長谷川哲也氏から平成 24 年度（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）の事業報告書の内容について説明された。第 1 号議案として、議長よりこれを諮ったところ、満場一致で承認された。

(3) 決算の承認に関する件

議長の指名により、会計担当理事の坂間弘氏から平成 24 年度（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）の決算報告書の内容について説明された。また、監事の吉原一紘氏から監査の実施について説明された。第 2 号議案として、議長よりこれを諮ったところ、満場一致で承認された。

(4) 栄誉会員について

栄誉会員(名誉会員 1 名、功労会員 3 名)候補 4 名について議長から提案され、第 3 号議案として、議長よりこれを諮ったところ、満場一致で承認された。

(5) 役員に関する件

第 4 号議案として、議長より平成 25 年度役員候補者について諮ったところ、満場一致で承認された。

(6) 定款の変更の承認に関する件

議長から定款の変更について説明があった。議長よりこれを諮ったところ、満場一致で承認された。

5. 報告

(1) 事業計画書に関する件

庶務担当理事の藤田大介氏より平成 25 年度（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）の事業計画書の内容が説明され、平成 25 年 2 月の理事会で承認された旨、

報告された。

(2) 予算書に関する件

会計担当理事の坂間弘氏より平成 25 年度（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）の正味財産増減計算書予算書の内容が説明され、平成 25 年 2 月の理事会で承認された旨、報告された。

以上、この議事録が正確であることを証するため議事録署名人が下記に署名する。

議 長

森田清三



議事録署名人

尾嶋正治



議事録署名人

長谷川哲也



公益社団法人日本表面科学会
平成 25 年度会長・会長代理・副会長互選
理事会 議事録

日 時 : 平成 25 年 5 月 25 日 (土) 15:30~15:35

場 所 : 東京理科大学 1 号館 17 階 大会議室
〒162-0825 新宿区神楽坂 1-3

理事数 ; 20 名 出席者 : 18 名

出 席 : 池田正則、板倉明子、一宮彪彦、大岩 烈、荻野俊郎、尾嶋正治、嘉数 誠、粉川良平、
坂間 弘、田澤豊彦、中嶋 健、中村友二、長谷川修司、長谷川哲也、福井賢一、藤田大介、
安江常夫、吉村雅満、
吉原一紘 (監事)、森田清三 (監事)、染野光宏 (監事)、


欠 席 : 赤木和人、吉信 淳、

議事

理事 20 名中、出席理事数が 18 名であり、定足数を満たしていることを確認した後、議事に入った。

1. 今回の理事会についての議事録署名人を代表理事と出席監事 3 名とした。
2. 定款第 23 条に基づき、理事の中から会長、会長代理、副会長の選定を行うことを確認した。
3. 会長候補者を理事から募ったところ、尾嶋正治理事が推薦された。審議の結果、尾嶋正治理事を会長とすることを全会一致で決定した。
4. 副会長候補者を理事から募ったところ、荻野俊郎理事、大岩烈理事、安江常夫理事、吉村雅満理事、池田正則理事が推薦された。審議の結果、上記 5 名を副会長にすることを全会一致で決定した。
5. 副会長 5 名のうち 1 名の会長代理候補者を理事から募ったところ、荻野俊郎理事が推薦された。審議の結果、荻野俊郎理事を会長代理とすることを全会一致で決定した。

代表理事

尾嶋正治 

代表理事

荻野俊郎 

監 事

吉原一紘 

監 事

森田清三 

監 事

染野光宏 

平成24年度事業報告書 (2012年4月～2013年3月)

1. 研究成果の討議・交流を目的とした学術講演会、研究会等の開催 (第1号事業)

1-1 通常総会

2012年5月19日、東京理科大学 1号館、社員数;1269名、出席者数;42名、委任状数;916名

*特別講演会「原子間力顕微鏡による液中原子分解能観察の最前線」山田啓文准教授 (京都大学)

1-2 第32回表面科学学術講演会

2012年11月20日～22日、東北大学さくらホール

*特別講演・招待講演・シンポジウム講演・一般講演

*受賞記念講演 (学会賞・論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・産業賞)

*研究部会セッション (ソフトナノテクノロジー・電極表面科学・触媒表面科学・放射光表面科学・表面分析・摩擦の科学)

*講演奨励賞 (若手研究者部門、スチューデント部門) の選考

1-3 研究会

*第73回 表面科学研究会「ホログラフィーで見る局所原子構造」～特定原子回りの構造の三次元可視化～

2012年4月20日、東京理科大学 森戸記念館 第2フォーラム、講演件数;6件、参加人数;37名

*第74回表面科学研究会 (平成24年度中部表面科学シンポジウム)

「パワーデバイス用ワイドバンドギャップ半導体の表面・界面の制御」

2013年1月26日、名古屋大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー、講演件数;4件、参加人数;42名

*第75回表面科学研究会「電子放出素子の最近の展開」

2013年3月8日、東京工業大学すずかけ台大学会館 (すずかけホール)、講演件数;7件、参加人数;39名

*第76回表面科学研究会「顕微分光の最近の話題と展望—イメージングから局所電子/化学状態解析まで—」

2013年3月19日、東京理科大学 森戸記念館、講演件数;6件、参加人数31名

(関西支部主催)

*第21回支部総会

2012年4月6日、神戸大学統合研究拠点、211名 (委任状181名)

関西支部特別講演会、講演件数;1件、参加人数;63名

*九州表面・真空研究会2012 (応用物理学会九州支部、日本真空協会関西支部との合同開催)「新奇的な薄膜・表面現象とその応用の最前線」

2012年6月9日、佐賀県立九州シンクロトロン光研究センター、特別講演;2件、一般講演24件、参加者数;68名

*関西支部合同セミナー2012 (日本真空協会関西支部との合同開催)「生物に学ぶさまざまな機能—環境に調和した自然界の知恵—」

2012年7月6日、神戸大学百年記念館 六甲ホール、講演件数;5件、参加者数;151名

*第54回表面科学基礎講座 (本部企画の支援)「表面・界面分析の基礎と応用」

2012年10月16日～17日、大阪大学コンベンションセンター、講演件数;11件、参加者数;42名

*第5回表面科学技術資格認定試験 (本部企画の支援)

2012年10月18日、大阪大学コンベンションセンター、申込数;11名、受験者数;9名、合格者;6名

*実用表面分析セミナー2012

2012年11月30日、神戸大学百年記念館 六甲ホール、講演件数;17件、参加者数;234名

*表面科学技術研究会2013 (表面技術協会関西支部との合同開催)「光の常識を覆すものづくり— ナノ表面と光の相互作用 —」

2013年1月22日、神戸大学 瀧川記念学術交流会館、講演件数;5件、参加人数;108名

*関西支部セミナー2013「データ解析技術の最前線—画像やスペクトルを統計的に扱う—」

2013年2月19日、産業技術総合研究所 関西センター、講演件数;4件、参加人数;55名

(中部支部主催)

*支部総会 (平成24年度)・設立20周年記念講演会

2012年4月28日、名古屋工業大学、講演件数;5件、参加人数;37名

*支部研究会「デバイス応用に向けた新しい表面科学」

2012年11月30日、静岡大学電子工学研究所、講演件数;4件、参加人数;34名

*学術講演会「若手講演会」

2012年12月22日、名城大学 名駅サテライト、招待講演;1件、一般講演;24件、参加人数;51名

(講演奨励賞を設置し、学部・修士から2名、博士・ポスドクから2名を表彰)

*平成24年度中部表面科学シンポジウム(第74回表面科学研究会を兼ねる)

「パワーデバイス用ワイドバンドギャップ半導体の表面・界面の制御」

2013年1月26日、名古屋大学VBLベンチャーホール、講演件数;4件、参加人数;42名
(東北・北海道支部)

*支部総会(平成23年度)

2012年4月14日、東北大学多元物質科学研究所、参加人数;26名(委任状;20名)

*東北・北海道支部講演会

2012年3月11日~12日、日本大学工学部

特別講演;2件、招待講演;4件

1-4 国際事業

(主催)

*The 10th Japan-Russia Seminar on Semiconductor Surface(第10回半導体表面に関する日露セミナー)

2012年9月25日~29日、東京大学小柴ホール(東京都文京区)、参加者数:88名(内外国人22名)、

招待講演4件、Upgrade講演9件、一般53件(口頭講演26件、ポスター講演27件)

*表面科学に関する国際シンポジウム「持続可能な社会のための再生可能エネルギーに向けて」(ISSS-7)

2014年11月2日~6日、島根県立産業交流会館(くにびきメッセ)

組織・実行委員会の立ち上げ、1stcircular(2013年3月)の発行

1-5 研究部会

(ソフトナノテクノロジー研究部会)

*第32回表面科学学術講演会 部会セッション「表面科学でバイオの世界を変える」

2012年11月22日、東北大学さくらホール、依頼講演4件、一般講演3件

*6th International Symposium on Nanomedicineの協賛

2012年11月29日~12月1日、島根県立産業交流会館(くにびきメッセ)、口頭講演;38件、ポスター発表30件

*会誌「表面科学」研究部会特集の企画

2012年12月~2013年1月に企画

*KVS(韓国真空学会)・JVS(日本真空学会)・SSSJ(日本表面科学会)合同シンポジウム

企画協力・講演者派遣 2013年2月19日 韓国 Pyongchang

*部会名簿作成

(電極表面科学研究部会)

*第32回表面科学学術講演会 部会セッション「電極表面科学の深化と進化を目指す計測と理論の新展開」

2012年11月22日、東北大学さくらホール、依頼講演5件、一般講演10件

*NIMS 連携大学院セミナー、CMSセミナー、電極表面研究部会セミナー協賛

2013年1月30日、NIMS 並木地区、講演1件

*電極表面部会拡大幹事会

2013年2月25日、NIMS 並木地区、講演1件

(触媒表面科学研究部会)

*第32回表面科学学術講演会 部会セッション「固体表面の触媒反応の原理を考える」

2012年11月21日、東北大学さくらホール、依頼講演4件

*触媒学会の表面と触媒設計部会との合同事業「基礎講座;表面化学チュートリアル(協賛)」

2012年11月9~10日(金)、東京大学 柏キャンパス

*ホームページの開設

(放射光表面科学研究部会)

*第32回表面科学学術講演会 部会セッション「放射光表面科学研究の最前線」

2012年11月22日、東北大学さくらホール、依頼講演件数;6件、一般講演;2件

(表面分析研究部会)

*第32回表面科学学術講演会 部会セッション「シミュレータとそのデータベースの現状と展望」

2012年11月20日、東北大学さくらホール、依頼講演件数;7件、一般講演;3件

(摩擦の表面科学研究部会)

- *京大・基研研究会「摩擦、レオロジー、地震の新展開—異なる階層と舞台をつなぐ—」
2012年11月4日～6日、京大基礎物理学研究所、招待講演者；16名、ポスター講演者31件
- *第32回表面科学学術講演会 部会セッション「さまざまな系における接着・剥離の最前線」
2012年11月15日、東北大学 さくらホール、依頼講演件数；6件

2. 教育・育成を目的とした講習会、セミナー等の開催（第2号事業）

2-1 基礎講座

- *第53回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」
2012年7月10日～12日、東京大学 山上会館、講演件数；17件、参加人数；76名
- *第3回社会人のための表面科学ベーシック講座
2012年9月20日～21日、早稲田大学国際会議場、講演件数；10件、参加人数35名
- *第54回表面科学基礎講座「表面・界面分析の基礎と応用」
2012年10月16日～17日、大阪大学コンベンションセンター、講演件数；11件、参加人数；42名
- *第15回薄膜基礎講座「基礎からしっかり学べる薄膜」
2013年2月19日～20日、東京理科大学 森戸記念館、講演件数；12件、参加人数；21名

2-2 セミナー

- *表面科学セミナー：今年度は開催しなかった
- *実用顕微評価技術セミナー2013 「電子顕微鏡・走査プローブ顕微鏡関連技術の最先端」
2013年1月31日、東京大学 小柴ホール、講演・展示件数；17社、広告件数；3社、参加人数；135名

2-3 市民講座

- *第13回本部市民講座「自然を守る表面科学」
2012年8月18日、東京理科大学森戸記念館、講演件数；3件、参加人数；58名
- *第14回関西支部市民講座「表面に触って、擦って～表面を介した読み書き技と消し技～」
2012年8月4日、大阪産業大学 梅田サテライトキャンパス、講演件数；3件・演示；1件、参加人数；61名
- *第14回中部支部市民講座・サイエンスカフェ「やさしい表面科学 低炭素社会とまさつ」
2012年7月28日、名城大学 名駅サテライト、講演件数；5件、参加人数；64名
- *東北・北海道支部 市民講座「光」
2012年12月22日、郡山市民交流プラザ、講演件数；2件、参加人数；36名

3. 研究成果の公開を目的とした学会誌、学術図書及びデータベース等の刊行（第3号事業）

3-1 会誌「表面科学」の内容

- *「表面科学」Vol. 33 No. 4～Vol. 34 No. 3 を発行（2012年4月～2013年3月）
- *科学技術振興機構(JST) J-STAGE 事業により、電子版会誌を刊行
- *会誌ホームページの整備
- *テンプレートの利用など投稿システムの整備

3-2 電子ジャーナル「e-Journal of Surface Science and Nano Technology」

- *ジャーナルVol. 10 を発行（2012年1月～12月）、総頁数；665頁、
通常論文；19編、技術抄録；1編、ISSS-6（日本）会議録；75編、SSSJ-31（日本）会議録；1編、Atomic Holography-2010（日本）会議録；1編、IWAMN（ベトナム）会議録；8編、XAFS Theory Workshop（日本）会議録；14編、ICSFS-16（イタリア）会議録；15編 Eratta；2編、

3-3 出版

- *「現代表面科学シリーズ」の編集および出版（2巻・6巻が間もなく出版）

3-4 バーチャル表面科学・ナノテクノロジー博物館の開設

- *『表面科学の殿堂』、『身近な表面科学』の例を公開
- *各展示内容の拡充

3-5 表面分析事例のデータベース公開

- *公開可能な事例の収集・整理

3-6 中学・高校向け教育用教材の配布

事業内容を再検討し、本計画はニーズに合わず有効でないとの結論に達したため、中止とする

4. 技術者の資格認定・付与 (第4号事業)

4-1 認証事業

*第4回表面科学技術者資格認定試験

2012年7月13日(金) 10:20~12:00、東京大学山上会館大会議室、

申込数:82名、受験者数:77名、合格者数:55名

*第1回表面科学専門技術者資格認定試験

2012年9月15日(土) 筆記試験 10:00~11:30 口頭試問 13:30~17:00、

東京大学山上会館 201, 202, 203 会議室、申込数:9名、受験者数:8名、合格者数:2名

*第5回表面科学技術者資格認定試験

2012年10月18日(木) 10:30~12:10、大阪大学コンベンションセンター会議室3、

申込者数:11名、受験者数:9名、合格者数:6名

5. その他目的を達成するために必要な事業 (第5号事業)

5-1 表彰事業

*名誉会員(名誉会員、功労会員)の推薦

名誉会員:塚田 捷

功労会員:青野正和、野副尚一、尾浦憲治郎

*学会賞、功績賞候補者の選考および贈呈

(学会賞)

板谷謹悟(東北大学大学院工学研究科)

受賞業績「原子・分子レベルでの固液界面反応の解明」

有賀哲也(京都大学大学院理学研究科)

受賞業績「表面の低次元物性と動的過程の研究」

(功績賞)

元廣 友美(株式会社豊田中央研究所・名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター)

鈴木 峰晴(パーク・システムズ・ジャパン株式会社)

*フェロー候補者の選考 認定(4名)

高桑雄二(東北大学多元物質科学研究所)

受賞業績「リアルタイム表面計測法の開発と応用」

朝倉清高(北海道大学触媒化学研究センター)

受賞業績「放射光によるモデル触媒表面の動的観察とその精密設計」

玉田 薫(九州大学先導物質化学研究所)

受賞業績「分子およびナノ材料の二次元自己組織化に関する研究」

虻川匡司(東北大学多元物質科学研究所)

受賞業績「3次元電子回折による表面構造解析法の開発」

*論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・産業賞の選考および贈呈

(論文賞)

受賞者:木口 学*、金子 哲*、中住友香*、Oren Tal**、Jan van Ruinetbeek**、Juan Carlos Cuevas***

所 属:*東京工業大学理工学研究科化学専攻、** Kamerlingh OnnesLaboratory, Leiden University、

*** Departamento de Física Teórica de la Materia Condensada

論 文:金属電極に架橋したベンゼン、 C_{60} 単分子接合の構造および電導特性の解明 「表面科学」Vol. 32-6 331-336

(会誌賞)

受賞者:井上滋登

所 属:花王株式会社解析科学研究所

論 文:毛髪最表面の構造と物性 —ダメージによる変化と改質技術—

「表面科学」Vol. 32-5 287-293

(奨励賞)

受賞者：Jun Haruyama (共著 Kazuyuki Watanabe)

所属：Department of Physics, Tokyo University of Science

論文：Isotope Effect on Hydrogen Desorption from a Graphene Flake by Ab Initio Electron- Ion Dynamics Simulation
「e-Journal of Surface Science and Nanotechnology」 Vol.9 1~5

(技術賞)

受賞者：桑畑周司*、熊澤栄作*、大山龍一郎*、伊藤 敦**

所属：*東海大学工学部電気電子工学科、**東海大学工学部エネルギー工学科

論文：大気圧アルゴン・プラズマジェットを用いた大腸菌の殺菌 「表面科学」 Vol. 31-12 667~672

(産業賞)

受賞社：株式会社アールデック

受賞対象：「RHEED 装置」

*講演奨励賞 (若手研究者部門、スチューデント部門) の選考および贈呈

(若手研究者部門)

宮本幸治 (広島大学) 講演番号 21P03Y

「W(110)の異方的ディラックコーン型スピン偏極表面電子構造」

(スチューデント部門)

河野文彦 (東京理科大学) 講演番号 20Ca09S

「グラフェン含有ポリイオンコンプレックス薄膜の作製」

松下ステファン悠 (東北大学) 講演番号 20Da03S

「映進対称性を反映した H:Si (110)-(1×1) 表面の表面フォノン分散」

新村紘和 (東北大学) 講演番号 21Ba07S

「水素終端 Si (111) 及び Si (110) 表面の初期酸化過程」

有村孝 (大阪大学) 講演番号 21Ca07S

「イオン液体中での X 線還元による担体メソ細孔内への Au 微粒子担持とキャラクタリゼーション」

武安光太郎 (東京大学) 講演番号 21P41S

「SrTiO₃ 表面における吸着水素の電子状態」

夏目充 (福井大学) 講演番号 21P63S

「チタン含有水溶液を用いた BaTiO₃ 微粒子の作製と特性評価」

吉野修平 (東北大学) 講演番号 21P78S

「カーボンナノチューブ構造体を用いた高出力・高効率なバイオ発電デバイスの開発」

小嶋隆幸 (東北大学) 講演番号 21P81S

「単原子層制御交互蒸着により作製した L10 型 FeNi 規則合金薄膜の磁気異方性」

*文部科学大臣若手科学者賞の候補者推薦

*日本学術振興会育志賞の候補者推薦

5-2 産業連携

*維持会員・賛助会員の増強策に関して検討を行った

*会誌広告掲載の勧誘

*企画委員会との合同企画により、「実用顕微評価技術セミナー2013」を今年度初めて開催

2013年1月31日、東京大学小柴ホール、発表・展示17社、広告のみ；3社、参加人数；135名

同日、拡大産業連携委員会(理事、企画委員、産業連携委員による)を開催

5-3 広報

*個人会員の増強促進のための施策(入会者と紹介者へ景品を進呈)

*学会ウェブサイトにおけるコンテンツの充実

5-4 調査研究

*学会将来の短期的・長期的展望について検討

5-5 理事会で認められた事業

*各種委員会等での検討をもとに理事会で承認した事業

5-6 各種委員会の開催

理事会	5回	2012年4.5.7.9.月	2013年2月
学術講演会委員会	4回	2012年8.11月	2013年1.3月
企画委員会	7回	2012年5.6.10.11.12月	2013年1.3月
国際会議組織実行委員会	2回	2013年8.10月	
市民講座委員会		適宜電子メール会議	
新規公益事業委員会		適宜、担当者間で連絡打合せ	
調査研究事業委員会		適宜、担当者間で連絡打合せ	
産業連携委員会	1回	2013.1月	その他電子メール会議
広報委員会		適宜電子メール会議	
会誌編集委員会	6回	2012年5.7.9.11月	2013年1.3月
出版委員会	1回	2012年8月	その他電子メールで連絡打合せ
学会賞等選定委員会	1回	2012年12月	
論文賞等選定委員会	2回	2012年6.7月	
e-Journal 編集委員会	1回	2013年2月	その他電子メール会議
国際事業委員会		電子メール会議	
認証事業委員会	7回	2012年4.6.9.10.11月	2013年2月
将来計画委員会	3回	2012年7.12月	(若手座談会を含む)
関西支部役員会	6回	2012年4.7.8.11月	2013年1.2月
中部支部役員会	5回	2012年4.7.11.12月	2013年1月
東北・北海道支部役員会	3回	2012年4.12月	2013年3月

平成 24 年度会員の動向

	2012.3.31 現在	増減	2013.3.31 現在
1) 名誉会員	21 名	0	21 名
2) 功労会員	43 名	2	45 名
3) 正会員	1351 名	-15	1336 名
4) 学生会員	283 名	44	327 名
5) 維持会員	8 口 (8 社)	0 口 (0 社)	8 口 (8 社)
6) 賛助会員	65 口 (58 社)	-4 口 (3 社)	61 口 (55 社)
7) 購読会員	53 口 (51 社)	-6 口 (-5 社)	47 口 (46 社)
合 (1+2+3+4)	1698 名	31	1729 名
計 (5+6+7)	117 社	-8	109 社

平成24年度開催共催一覧表

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

開催日	会 合 名	主催学会名
平成24年 7/21-28	XAFS Theory and nano particles	開催責任者 藤川高志 (千葉大)

平成25年度開催共催一覧表 (平成24年度受付分)

開催日	会 合 名	主催学会名
平成25年 12/2-6	9th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices' 13(ALC' 13)	日本学術振興会マイクロビームアナリシス第141委員会 委員長 斉藤弥八

平成24年度開催他学協会協賛等一覧表

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

開催日	会 合 名	主催学会名
平成24年		
5/25	第3回つくばグリーンイノベーションフォーラム「有機電子・光機能材料の最前線」 筑波大学プレ戦略イニシアティブ「グリーンイノベーションのためのキーマテリアル高度デザイン拠点」	
5/28	ナノテク部会第45回研究会	表面技術協会・ナノテク部会
6/7	第37回講演会「最新人工光合成」	光機能材料研究会
6/26-27	2012年産業技術総合研究所中部センター研究発表会	産業技術総合研究所 中部センター
6/28-29	第14回放射線プロセスシンポジウム 第14回放射線プロセスシンポジウム実行委員会委員長 勝村庸介(東大)	
6/29	第9回日本写真学会光機能性材料セミナー「有機太陽電池の性能向上への科学的アプローチ」	日本写真学会
7/5-6	第76回半導体・集積回路技術シンポジウム	電気化学会電子材料委員会
7/19-20	The International Symposium on Photocatalysis 第31回光がかかわる触媒化学シンポジウム	触媒学会(光触媒研究会)
7/19-20	第43回トライボロジー入門講座「トライボロジーの基本知識と考え方」	日本トライボロジー学会
7/23-8/26	サマー・サイエンスキャンプ2012	日本科学技術振興財団
8/2-3	グリーントライボ・ネットワーク 夏の学校2012 文部科学省 GRENE 事業先進環境材料分野：グリーントライボ・イノベーション・ネットワーク	
8/7	「グラフェンの材料開発に向けた基礎と応用」 触媒学会「表面化学と触媒設計の融合研究会」・筑波大学プレ戦略イニシアティブ	
8/7	第46回『ナノテク部会』研究会	表面技術協会・ナノテク部会
8/10	第6回名古屋大学プラズマナノ工学スクール 名古屋大学大学院工学研究科附属プラズマナノ工学研究センター	
8/21-25	第7回(2012年度)DV-X α 夏の学校「量子材料科学」セミナー	DV-X α 研究協会
8/25-26	Spring-8 シンポジウム2012「Science, Technology and Innovation」－学術界、産業界におけるSpring-8の有効利用－	SPRUC, JASRI, 理研, 大阪大学
8/30-31	役に立つ真空技術入門講座	日本真空学会関西支部
8/30-31	第69回熱測定講習会「初心者のための熱分析の基礎と応用」	日本熱測定学会
8/31	2012年度日本金属学会関東支部講習会「分析・解析法の多面的アプローチ」	日本金属学会関東支部
9/4	炭素材料学会9月スキルアップセミナー	炭素材料学会
9/4-5	第28回分析電子顕微鏡討論会	日本顕微鏡学会 分析電子顕微鏡分科会
9/4-7	第52回(2012年度)真空夏季大学	日本真空学会
9/5	平成24年度KAST教育講座「筆で塗れる電子回路-新しいナノインクが変える半導体デバイス技術」	神奈川科学技術アカデミー
9/5	第48回学際領域セミナー「その場観察手法の電気化学デバイスへの適用」	電気化学会関東支部
9/10-12	第15回XAFS討論会	日本XAFS研究会 会長朝倉清高(北大)
9/16-18	トライボロジー会議 2012秋 北海道 室蘭	日本トライボロジー学会
9/19-21	第6回プラズマエレクトロニクスインキュベーションホール 応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会	
9/21-22	シンポジウム「化学反応経路探索のニューフロンティア2012」 化学反応経路探索シンポジウム2012 実行委員会	

開催日	会 合 名	主催学会名
9/27	榊先生白寿記念特別講演会	日本学術振興会マイクロレームアナリシ第 141 委員会
10/3-4	PF 研究会「KEK 低速陽電子実験施設における陽電子回折研究および Ps ビーム研究の新展開」	KEK 物構研 低速陽電子実験施設・KEK 低速陽電子ユーザアソシエーション
10/12	ナノファイバー学会第 3 回年次大会	ナノファイバー学会
10/12	12-1 高分子表面研究会「高分子表面・界面の動的挙動」	高分子学会高分子表面研究会
10/17-18	第 41 回薄膜・表面物理基礎講座 (2012)	応用物理学会 薄膜・表面物理分科会
10/17-19	VACUUM2012-真空展「真空技術でつくる未来」	日本真空工業会、日本真空学会
10/22-25	Advanced Metallization Conference 2012: 22nd Asian Session (ADMETAPlus 2012)	応用物理学会
10/23	平成 24 年度第 2 回表面物性研究会	表面技術協会関西支部
10/23-24	第 5 回新電極触媒&宿泊セミナー	触媒学会燃料電池関連触媒研究会
10/29	NIMS ナノシミュレーションワークショップ	物質・材料研究機構 (NIMS) 理論計算科学ユニット
10/30	早稲田大学各務記念材料技術研究所オープンセミナー	早稲田大学各務記念材料技術研究所
10/30-31	岩澤コンファレンス 2012「サステイナブル社会のための最先端触媒化学・表面科学」	岩澤コンファレンス 2012 組織委員会代表大西洋
10/30-11/2	25th International Microprocesses and Nanotechnology Conference (MNC2012)	応用物理学会
11/1-2	第 29 回金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 (ARS) 伊豆長岡コンファレンス	表面技術協会・金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 (ARS)
11/2	平成 24 年度材料科学基礎講座「電気系エンジニアのための材料科学」	日本材料科学会
11/6-8	京大・基研研究会「摩擦、レオロジー、地震の新展開－異なる階層と舞台をつなぐ－」	京都大学基礎物理学研究所
11/7-9	日本希土類学会第 30 回講演会・30 周年記念国際シンポジウム	日本希土類学会
11/9-10	基礎講座「表面化学チュートリアル」	触媒学会 表面化学と触媒設計の融合研究会
11/9, 11/16	第 211・212 回西山記念技術講座「金属の界面腐食科学技術の進歩と今後の展望」	日本鉄鋼協会
11/12-13	第 3 回真空・表面科学若手勉強会	真空・表面科学若手勉強会実行委員会
11/13	The 3 rd International Symposium on Advanced Composite Materials	産業技術総合研究所コンパクト化学システム研究センターClayteam
11/13-14	第 53 回秋期ゴム技術講習会「ゴム材料技術者のための実用知識 8 選 材料開発からものづくりまで」	日本ゴム協会関東支部
11/14-15	第 26 回日本吸着学会研究発表会	日本吸着学会
11/14-16	第 53 回真空に関する連合講演会	日本真空学会
11/15	平成 24 年度応用物理学会関西支部シンポジウム「最先端の脳科学とその将来」	応用物理学会関西支部
11/15-16	第 5 回トライボロジー入門西日本講座-トライボロジーの基本知識と考え方-	日本トライボロジー学会

開催日	会 合 名	主催学会名
11/15-16	34 th International Symposium on Dry Process (DPS2012) 第 34 回ドライプロセス 国際シンポジウム	応用物理学会
11/21-22	第 31 回固体・表面光化学討論会 固体・表面光化学討論会	世話人山下弘巳(阪大)
11/28-30	第 39 回炭素材料学会年会	炭素材料学会
11/28, 12/4	平成 24 年度 KAST 教育講座「めっき技術の最先端と新展開」	神奈川科学技術アカデミー
11/19-21	第 26 回ダイヤモンドシンポジウム	ニューダイヤモンドフォーラム
11/29	2012 年電気化学会関東支部セミナー「光エネルギーの変換と有効利用をめざす最先端 の科学と技術」	電気化学会関東支部
11/29-30	第 14 回関西技術フォーラム「若手研究者・技術者交流」と「新たな展開が期待される 表面技術」	表面技術協会関西支部, 表面技術協会ウェットプロセス研究部会, 電気鍍金研究会
12/5	第 43 回溶融塩化学講習会「イオン液体 電極の界面を考えてみよう!」	電気化学会溶融塩委員会
12/7	平成 24 年度 第 2 回「顕微表面分析セミナー」	応用物理学会関西支部
12/10	第 19 回シンポジウム「光触媒反応の最近の展開」	光機能材料研究会
12/10	2012 年度 画像 4 学会合同研究会「画像形成技術が拓くフレキシブル・プリンテッドエ レクトロニクス」	日本写真学会(幹事学会), 日本印刷学会, 日本画像学会, 画像電子学会
12/10-11	第 9 回ノートパソコンで出来る原子レベルのシミュレーション入門講習会～分子動力 学計算と電子状態計算～	日本材料学会
12/11	第 69 回表面技術アカデミック研究会討論会「界面反応のモデル化と解析ー基礎から応 用までー」	表面技術協会
12/13	第 64 回白石記念講座「鋼・コンクリート建造物の腐食・防食、劣化とセンシング技術 の課題と展望」	日本鉄鋼協会
12/14	日本真空学会関西支部実用技術セミナー	日本真空学会関西支部
12/17-19	薄膜・表面物理分科会特別研究会「走査型プローブ顕微鏡(26)&ICSPM20」	応用物理学会
平成 25 年		
1/11	第 20 回大阪電気通信大学エレクトロニクス基礎研究所シンポジウム	大阪電気通信大学エレクトロニクス基礎研究所
1/15-18	Symposium on Surface and Nano Science 2013 (SSNS' 13)	応用物理学会薄膜・表面物理分科会
1/18	炭素材料学会 1 月セミナー	炭素材料学会
1/21	第 22 回放射線利用総合シンポジウム	大阪ニュークリアサイエンス協会
1/23	日本顕微鏡学会走査型プローブ顕微鏡分科会 平成 24 年度オープン研究会「超高真 空走査型プローブ顕微鏡法の最近の展開」	日本顕微鏡学会走査型プローブ顕微鏡分科会
1/25	アドバンテックセミナー2013「振動・衝撃エネルギー吸収ソフトマテリアルの最先端」	日本ゴム協会関東支部
1/25-26	応用物理学会薄膜・表面物理分科会・シリコンテクノロジー分科会共催特別研究会 「ゲートスタック研究会ー材料・プロセス・評価の物理ー」(第 18 回)	応用物理学会薄膜・表面物理分科会・シリコンテクノロジー分科会

開催日	会 合 名	主催学会名
1/28-2/1	5th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for Nitrides and Nanomaterials (ISPlasma2013)	(財)科学技術交流財団, ISPlasma2013 組織委員長堀勝(名古屋大)
1/29	第 25 回専門講習会「液中プラズマ技術と水処理・抗菌応用」	プラズマ・核融合学会
1/30	平成 25 年度支部総会・第 1 回講演会	日本真空学会関西支部
1/30-31	平成 24 年度 KAST 教育講座「削る、制御する、高機能表面を創る一切削・研削加工技術の新しい流れ」	神奈川科学技術アカデミー
1/30-2/1	ASTEC2013 第 8 回先端表面技術展・会議	ASTEC 実行委員会
1/31	第 48 回『ナノテク部会』研究会「カーボン系材料の新展開」	表面技術協会・ナノテク部会
1/31-2/1	第 30 回コロイド・界面技術シンポジウム 日本化学会コロイドおよび界面化学部会	物質・材料研究機構
2/1	第 11 回ナノテクノロジー総合シンポジウム (JAPAN NANO 2013)	物質・材料研究機構
2/1	第 15 回高分子表面研究討論会	高分子学会, 高分子表面研究会
2/1-2	「分子ナノシステムの創発化学」終了公開シンポジウム	「分子ナノシステムの創発化学」事務局
2/2-3	第 6 回 International Conference on Plasma Nanotechnology and Science (IC-PLANTS2013)	名古屋大学大学院工学研究科附属プラズマナノ工学研究センター
2/27-28	第 70 回熱測定講習会	日本熱測定学会
2/28-3/1	共有・計測 合同シンポジウム 2013	物質・材料研究機構 低炭素研究ネットワーク運営室 微細構造解析プラットフォーム推進室 先端材料計測技術の開発と応用プロジェクト
3/1	第 15 回「トライボコーティングの現状と将来」シンポジウム	理化学研究所大森素形材工学研究室 トライボコーティング技術研究会
3/7	“名刺”で血液分析? ペーパーマイクロ分析チップの技術と可能性	神奈川科学技術アカデミー
3/11-12	International symposium on Simulations and Measurements for electrochemistry in Solid oxide fuel cells 2013 (ISSM-SOFC 2013)	東京大学機械システム・イノベーション国際拠点 (GMSI), 科学技術振興機構 CREST
3/14-15	IMSS Science Festa	高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所
3/16	日本結晶学会講習会「薄膜結晶の評価:基礎と応用」	日本結晶学会
3/17-19	7th International Conference on Molecular Electronics and Bioelectronics (M&BE7)	応用物理学会
3/23-28	スプリング・サイエンスキャンプ 2013	日本科学技術振興財団

平成25年度開催他学協会協賛等一覧表（平成24年度受付分）

開催日	会 合 名	主催学会名
平成25年		
5/9-10	界面コロイドラーニング	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
5/12-15	7th International Symposium on Acid-Base Catalysis(ABC-7) The International Acid and Base Catalysis(ABC)Group 代表辰巳敬	
5/20-22	トライボロジー会議 2013 春 東京	日本トライボロジー学会
5/21-24	第49回真空技術基礎講習会 日本真空学会関西支部, 大阪府技術協会, 日本真空工業会関西支部	
5/23-24	第30回希土類討論会	日本希土類学会
6/6-8	ナノ学会第11回大会	ナノ学会第11回大会実行委員会
6/13-14	第23回電子顕微鏡大学	日本顕微鏡学会
6/17	第10回日本写真学会光機能性材料セミナー	日本写真学会
6/17-20	The Fourth International Symposium on Organic and Inorganic Electronic Materials and Related Nanotechnologies (EM-NANO 2013)	応用物理学会
6/17-21	第24回キャタリシススクール	触媒学会
6/19	第84回金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 (ARS) 例会 表面技術協会金属のアノード酸化皮膜の機能化部会 (ARS)	
6/20-21	界面コロイドラーニング	日本化学会コロイドおよび界面化学部会
7/1-3	NIMS Conference 2013	物質・材料研究機構
7/5	ナノファイバー学会第4回年次大会	物質・材料研究機構
7/8-10	日本結晶学会講習会	日本結晶学会
7/10-12	第32回電子材料シンポジウム (EMS-32) 電子材料シンポジウム運営委員会・実行委員会	
7/10-12	The 12th International Symposium on Sputtering and Plasma Processes (ISSP2013)	日本真空学会
7/11-12	第77回半導体・集積回路技術シンポジウム	電気化学会電子材料委員会
7/27-29	Asia-Pacific Conference on Green Technology with Silicides and Related Materials (APAC-SILICIDE 2013)	応用物理学会シリサイド系半導体と関連物質研究会
8/6-7	第41回薄膜・表面物理セミナー (2013)	応用物理学会 薄膜・表面物理分科会
8/29-30	5th International Symposium on Dry Process(DPS2013)	応用物理学会
9/10-12	第61回日本質量分析総合討論会 (2013)	日本質量分析学会
9/9-13	5th Conference on Recent Progress in Graphene Research 2013 (RPGR 2013) RPGR2013 組織委員会	
11/4-8	12th International Conference on Atomically Controlled Surfaces, Interfaces and Nanostructures in conjunction with 21st International Colloquium on Scanning Probe Microscopy (ACSIN-12 & ICSPM21)	応用物理学会
11/10-15	第6回実用表面分析国際シンポジウム 6th International Symposium on Practical Surface Analysis (PSA-13)	表面分析研究会
11/13	第16回ミレニアム・サイエンス・フォーラム ミレニアム・サイエンス・フォーラム事務局	

貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	26,545,484	29,547,251	△ 3,001,767
未収会費	624,000	838,000	△ 214,000
未収金	885,000	688,500	196,500
仮払金	171,342	474,365	△ 303,023
流動資産合計	28,225,826	31,548,116	△ 3,322,290
2.固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	20,000,000	20,000,000	0
基本財産合計	20,000,000	20,000,000	0
(2)特定資産			
周年記念事業引当預金	5,025,625	4,925,625	100,000
国際会議引当預金	3,500,000	5,000,000	△ 1,500,000
若手育成基金引当預金	1,200,000	1,100,000	100,000
退職給付引当預金	465,000	690,000	△ 225,000
関西支部周年事業引当預金	1,028,061	1,057,096	△ 29,035
特定資産合計	11,218,686	12,772,721	△ 1,554,035
(3)その他固定資産			
什器備品	4	4	0
ソフトウェア	184,371	300,816	△ 116,445
電話加入権	81,283	81,283	0
差入保証金	1,425,000	1,425,000	0
国際会議前払金	3,510,000	0	3,510,000
その他固定資産合計	5,200,658	1,807,103	3,393,555
固定資産合計	36,419,344	34,579,824	1,839,520
資産合計	64,645,170	66,127,940	△ 1,482,770
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	671,604	1,138,313	△ 466,709
前受金	13,274,000	13,030,000	244,000
前受収益	210,000	210,000	0
預り金	93,921	56,638	37,283
流動負債合計	14,249,525	14,434,951	△ 185,426
2.固定負債			
退職給付引当金	465,000	690,000	△ 225,000
固定負債合計	465,000	690,000	△ 225,000
負債合計	14,714,525	15,124,951	△ 410,426
III 正味財産の部			
1.指定正味財産			
寄付金	20,000,000	20,000,000	0
指定正味財産合計	20,000,000	20,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(20,000,000)	(20,000,000)	(0)
2.一般正味財産	29,930,645	31,002,989	△ 1,072,344
(うち特定資産への充当額)	(10,753,686)	(12,082,721)	(△1,329,035)
正味財産合計	49,930,645	51,002,989	△ 1,072,344
負債及び正味財産合計	64,645,170	66,127,940	△ 1,482,770

正味財産増減計算書

平成24年4月1日～平成25年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度(注)	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	6,016	0	6,016
基本財産受取利息	6,016	0	6,016
受取会費	17,475,000	6,865,667	10,609,333
正会員受取会費	12,729,000	4,962,667	7,766,333
学生会員受取会費	526,000	289,667	236,333
維持会員受取会費	800,000	266,667	533,333
賛助会員受取会費	2,440,000	893,333	1,546,667
購読会員受取会費	980,000	453,333	526,667
事業収益	19,192,825	28,127,878	△ 8,935,053
受取参加費	7,555,500	21,450,000	△ 13,894,500
受取広告料	4,070,000	1,119,000	2,951,000
受取ブース出展料	2,975,000	3,400,000	△ 425,000
受取投稿料	178,500	625,000	△ 446,500
受取別刷頒布代	2,204,000	650,000	1,554,000
受取会誌頒布代	1,327,550	642,650	684,900
受取出出版物頒布代	461,500	127,000	334,500
受取著作権料	195,056	0	195,056
受取出出版物印税	225,719	114,228	111,491
受取補助金等	1,900,000	7,900,000	△ 6,000,000
受取国庫補助金	1,900,000	7,900,000	△ 6,000,000
雑収益	942,472	77,724	864,748
名簿頒布収益	40,000	12,000	28,000
受取利息	6,671	4,144	2,527
雑収益	895,801	61,580	834,221
経常収益計	39,516,313	42,971,269	△ 3,454,956
(2)経常費用			
事業費	36,532,043	40,574,776	△ 4,042,733
給料手当	6,250,410	7,468,530	△ 1,218,120
臨時雇賃金	545,965	1,051,500	△ 505,535
福利厚生費	1,035,632	326,133	709,499
退職金共済掛金	112,500	36,000	76,500
会議費	79,174	351,350	△ 272,176
旅費交通費	4,711,630	3,635,232	1,076,398
通信運搬費	2,787,628	2,258,578	529,050
消耗品費	567,059	789,413	△ 222,354
印刷製本費	9,686,535	6,214,141	3,472,394
光熱水料費	137,336	43,795	93,541
リース料	337,159	323,275	13,884
賃借料	2,307,717	3,075,930	△ 768,213
諸謝金	1,797,425	790,992	1,006,433
租税公課	0	0	0
負担金	31,700	0	31,700
助成金	5,000	566,600	△ 561,600
委託費	1,806,303	5,267,115	△ 3,460,812
雑費	3,224,304	4,475,413	△ 1,251,109
会場費	932,828	3,776,711	△ 2,843,883
支払手数料	175,738	124,068	51,670
管理費	4,056,614	2,156,320	1,900,294
役員報酬	144,842	10,309	134,533
給料手当	694,490	116,503	577,987
臨時雇賃金	3,700	1,000	2,700
退職給付引当金繰入額	60,000	20,000	40,000
退職金共済掛金	12,500	4,000	8,500
福利厚生費	115,070	36,237	78,833
事務局交通費	40,379	13,162	27,217
支払報酬	312,860	217,542	95,318
会議費	1,282,251	291,208	991,043
通信運搬費	91,122	23,928	67,194
印刷製本費	29,768	10,192	19,576
賃借料	256,413	39,918	216,495
名簿刊行費	5,680	480	5,200

旅費交通費	12,185	1,610	10,575
消耗什器備品費	118,000	0	118,000
消耗品費	32,522	0	32,522
光熱水料費	15,260	4,866	10,394
支払手数料	14,982	10,632	4,350
リース料	15,295	3,068	12,227
租税公課	254,200	417,850	△ 163,650
雑費	76,650	0	76,650
雑損失	352,000	895,000	△ 543,000
減価償却費	116,445	38,815	77,630
経常費用計	40,588,657	42,731,096	△ 2,142,439
当期経常増減額	△ 1,072,344	240,173	△ 1,312,517
2. 経常外増減の部			
当期経常外増減額		0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,072,344	240,173	△ 1,312,517
一般正味財産期首残高	31,002,989	30,762,816	240,173
一般正味財産期末残高	29,930,645	31,002,989	△ 1,072,344
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	20,000,000	20,000,000	0
指定正味財産期末残高	20,000,000	20,000,000	0
III 正味財産期末残高	49,930,645	51,002,989	△ 1,072,344

(注) 平成23年12月1日～平成24年3月31日

正味財産増減計算書内訳表
平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	表面科学の普及・育成事業			
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用益	6,016	0		6,016
基本財産受取利息	6,016	0		6,016
受取会費	12,232,500	5,242,500		17,475,000
正会員受取会費	8,910,300	3,818,700		12,729,000
学生会員受取会費	368,200	157,800		526,000
維持会員受取会費	560,000	240,000		800,000
賛助会員受取会費	1,708,000	732,000		2,440,000
購読会員受取会費	686,000	294,000		980,000
事業収益	19,192,825	0		19,192,825
受取参加費	7,555,500	0		7,555,500
受取広告料	4,070,000	0		4,070,000
受取ブース出展料	2,975,000	0		2,975,000
受取投稿料	178,500	0		178,500
受取別刷頒布代	2,204,000	0		2,204,000
受取会誌頒布代	1,327,550	0		1,327,550
受取出版物頒布代	461,500	0		461,500
受取著作権料	195,056	0		195,056
受取出版物印税	225,719	0		225,719
受取補助金等	1,900,000	0		1,900,000
受取国庫補助金	1,900,000	0		1,900,000
雑収益	719,871	222,601		942,472
名簿頒布収益	0	40,000		40,000
受取利息	570	6,101		6,671
雑収益	719,301	176,500		895,801
経常収益計	34,051,212	5,465,101		39,516,313
(2)経常費用				
事業費	36,532,043	0		36,532,043
給料手当	6,250,410	0		6,250,410
臨時雇賃金	545,965	0		545,965
福利厚生費	1,035,632	0		1,035,632
退職金共済掛金	112,500	0		112,500
会議費	79,174	0		79,174
旅費交通費	4,711,630	0		4,711,630
通信運搬費	2,787,628	0		2,787,628
消耗品費	567,059	0		567,059
印刷製本費	9,686,535	0		9,686,535
光熱水料費	137,336	0		137,336
リース料	337,159	0		337,159
賃借料	2,307,717	0		2,307,717
諸謝金	1,797,425	0		1,797,425
負担金	31,700	0		31,700
助成金	5,000	0		5,000
委託費	1,806,303	0		1,806,303
雑費	3,224,304	0		3,224,304
会場費	932,828	0		932,828
支払手数料	175,738	0		175,738
管理費	0	4,056,614		4,056,614
役員報酬	0	144,842		144,842
給料手当	0	694,490		694,490
臨時雇賃金	0	3,700		3,700
退職給付引当金繰入額	0	60,000		60,000
退職金共済掛金	0	12,500		12,500
福利厚生費	0	115,070		115,070
事務局交通費	0	40,379		40,379
支払報酬	0	312,860		312,860
会議費	0	1,282,251		1,282,251
通信運搬費	0	91,122		91,122
印刷製本費	0	29,768		29,768
賃借料	0	256,413		256,413

名簿刊行費	0	5,680	5,680
旅費交通費	0	12,185	12,185
消耗什器備品費	0	118,000	118,000
消耗品費	0	32,522	32,522
光熱水料費	0	15,260	15,260
支払手数料	0	14,982	14,982
リース料	0	15,295	15,295
租税公課	0	254,200	254,200
雑費	0	76,650	76,650
雑損失	0	352,000	352,000
減価償却費	0	116,445	116,445
経常費用計	36,532,043	4,056,614	40,588,657
当期経常増減額	△ 2,480,831	1,408,487	△ 1,072,344
2. 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 2,480,831	1,408,487	△ 1,072,344
一般正味財産期首残高			31,002,989
一般正味財産期末残高			29,930,645
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高			20,000,000
指定正味財産期末残高			20,000,000
III 正味財産期末残高			49,930,645

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
定額法によっている。
- (2) 引当金の計上基準
退職給付引当金・・・期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
小 計	20,000,000	0	0	20,000,000
特定資産				
周年記念事業引当預金	4,925,625	100,000	0	5,025,625
国際会議引当預金	5,000,000	0	1,500,000	3,500,000
若手育成基金引当預金	1,100,000	100,000	0	1,200,000
退職給付引当預金	690,000	60,000	285,000	465,000
関西支部周年事業引当預金	1,057,096	100,192	129,227	1,028,061
小 計	12,772,721	360,192	1,914,227	11,218,686
合 計	32,772,721	360,192	1,914,227	31,218,686

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	20,000,000	(20,000,000)	—	—
小 計	20,000,000	(20,000,000)	—	—
特定資産				
周年記念事業引当預金	5,025,625	—	(5,025,625)	—
国際会議引当預金	3,500,000	—	(3,500,000)	—
若手育成基金引当預金	1,200,000	—	(1,200,000)	—
退職給付引当預金	465,000	—	—	(465,000)
関西支部周年事業引当預金	1,028,061	—	(1,028,061)	—
小 計	11,218,686	—	(10,753,686)	(465,000)
合 計	31,218,686	(20,000,000)	(10,753,686)	(465,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	803,960	803,956	4
ソフトウェア	582,225	397,854	184,371
合 計	1,386,185	1,201,810	184,375

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
国庫補助金	文部科学省	0	1,900,000	1,900,000	0	
合 計		0	1,900,000	1,900,000	0	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
特定資産	周年記念事業引当預金	4,925,625	100,000	0	5,025,625
	国際会議引当預金	5,000,000	0	1,500,000	3,500,000
	若手育成基金引当預金	1,100,000	100,000	0	1,200,000
	退職給付引当預金	690,000	60,000	285,000	465,000
	関西支部周年事業引当預金	1,057,096	100,192	129,227	1,028,061
	特定資産計	12,772,721	360,192	1,914,227	11,218,686

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	690,000	60,000	285,000	0	465,000

財 産 目 録

平成25年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	87,857
		本部		61,176
		中部支部		20,333
		研究部会		6,348
	預金	郵便振替貯金	運転資金として	8,340,907
		本郷四局160-6-84613		7,589,477
		本郷局140-4-5161		661,900
		本郷局150-7-5390		89,530
		本郷四局00100-3-623379		0
		普通預金	運転資金として	18,116,720
		みずほ銀行本郷支店1055846		9,808,179
		りそな銀行本郷支店1342251		99,996
		三菱東京UFJ銀行本郷支店4654138		118,933
		みずほ銀行本郷支店1469020		5,002,499
		みずほ銀行本郷支店2720673		1,256,523
		みずほ銀行本郷支店2720703		50
		三菱東京UFJ銀行本郷支店0093378		500,231
		みずほ銀行本郷支店2720711		728,983
		みずほ銀行本郷支店2794413		112,054
		みずほ銀行本郷支店2794421		49,424
	みずほ銀行本郷支店2794464		189,934	
	みずほ銀行本郷支店2794448		72,104	
	みずほ銀行本郷支店2794456		77,788	
	みずほ銀行本郷支店2831815		100,022	
	未収会費	H24年度会費84件	624,000	
	未収金	別刷代金3口、広告料10口、還付消費税	885,000	
	仮払金	第55回基礎費用、総会通知費用	171,342	
流動資産合計				28,225,826
(固定資産)	基本財産	定期預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業の財源として使用している	20,000,000
		りそな銀行本郷支店		10,000,000
		三菱東京UFJ銀行本郷支店		10,000,000
	特定資産	周年記念事業引当預金	周年事業の積立資産であり、周年事業の準備資金として管理されている預金	5,025,625
		国際会議引当預金	国際会議事業の積立資産であり、国際会議事業の準備資金として管理されている預金	3,500,000
		若手育成基金引当預金	若手育成事業の積立資産であり、若手育成事業の準備資金として管理されている預金	1,200,000
		退職給付引当預金	退職給付の積立資産であり、退職給付の準備資金として管理されている預金	465,000
		関西支部周年事業引当預金	周年事業の積立資産であり、周年事業の準備資金として管理されている預金	1,028,061
	その他 固定資産	什器備品	事務局エアコン、その他	4
		ソフトウェア	PCA公益法人会計ソフト	184,371
	電話加入権	電話架設費	81,283	
	差入保証金	事務所借上敷金	1,425,000	
	国際会議前払金	ISSS-7準備経費	3,510,000	
固定資産合計				36,419,344
資産合計				64,645,170
(流動負債)	未払金		会誌印刷費用	671,604
	前受収益		会誌広告前受分	210,000
	前受金		H25年度会費1,081口、H26年度会費4口、H25年度名簿219口	13,274,000
	預り金		源泉所得税他	93,921
流動負債合計				14,249,525
(固定負債)	退職給付引当金		従業員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	465,000
固定負債合計				465,000
負債合計				14,714,525
正味財産				49,930,645

監査報告書

平成25年4月11日

公益社団法人日本表面科学会
会長 森田 清三 殿

公益社団法人日本表面科学会

監事 高柳邦夫 

監事 吉原一統 

監事 染野光宏 

私たち監事は、公益社団法人日本表面科学会（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の会計及び業務の監査を行いました。その結果につき次のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、会計帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて、財務諸表などの正確性を検討しました。
- (2) 業務監査については、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を徴収し、関係書類など必要と思われる監査手続を用いて、業務執行の妥当性を検討しました。

2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に対する注記、附属明細書及び財産目録は、会計帳簿の金額と一致し、法人の収支状況及び財政状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
- (3) 理事の業務執行に関する不正の行為又は定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

この写は原本と相違ないことを証明する。

平成25年5月20日

会長 森田 清三



栄誉会員の推挙

名誉会員

塚田 捷（東北大学）

功労会員

青野 正和（物質・材料研究機構）

野副 尚一（中央大学）

尾浦憲治郎（大阪大学）

公益社団法人日本表面科学会

平成 25 年度理事および監事の選任

*新任理事・監事

- 【理事】
- *赤木 和人 (東北大学原子分子材料科学高等研究機構)
 - *池田 正則 (日本大学工学部電気電子工学科)
 - 板倉 明子 (物質・材料研究機構)
 - 一宮 彪彦 (名古屋大学名誉教授)
 - *大岩 烈 (オミクロン ナノテクノロジー ジャパン)
 - *荻野 俊郎 (横浜国立大学大学院工学研究院)
 - *尾嶋 正治 (東京大学大学院工学系研究科)
 - *嘉数 誠 (佐賀大学大学院工学系研究科)
 - 粉川 良平 (島津製作所)
 - 坂間 弘 (上智大学理工学部機能創造理工学科)
 - 田澤 豊彦 (日本電子)
 - 中嶋 健 (東北大学原子分子材料科学高等研究機構)
 - *中村 友二 (富士通研究所)
 - 長谷川修司 (東京大学大学院理学系研究科)
 - 長谷川哲也 (東京大学大学院理学系研究科)
 - *福井 賢一 (大阪大学大学院基礎工学研究科)
 - *藤田 大介 (物質・材料研究機構)
 - 安江 常夫 (大阪電気通信大学工学部)
 - *吉信 淳 (東京大学物性研究所)
 - 吉村 雅満 (豊田工業大学大学院工学研究科)
- 【監事】
- *森田 清三 (大阪大学産業科学研究所)
 - 吉原 一紘 (物質・材料研究機構 名誉顧問)
 - 染野 光宏 (公認会計士)

公益社団法人 日本表面科学会 定款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、公益社団法人日本表面科学会という。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を東京都文京区に置く。

2 この法人は、理事会の議決を経て、従たる事務所を必要な地に置くことができる。

(支部)

第3条 この法人は、理事会の議決を経て、必要の地に支部を置くことができる。

第2章 目的及び事業

(目的)

第4条 この法人は、表面科学に関する学理及びその応用についての研究発表、知識の交換を行い、表面科学の進歩と一般社会への普及・利用促進を図り、もって我が国の学術及び社会の発展と公益の増進に貢献することを目的とする。

(事業)

第5条 この法人は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 研究成果の討議・交流を目的とした学術講演会、研究会等の開催
- (2) 教育・育成を目的とした講習会、セミナー等の開催
- (3) 研究成果の公開を目的とした学会誌、学術図書及びデータベース等の刊行
- (4) 技術者の資格認定・付与
- (5) その他目的を達成するために必要な事業

2 前項の事業については、本邦および海外で行うものとする。

第3章 会員

(法人の構成員)

第6条 この法人に次の会員を置く。

- (1) 正会員 この法人の事業に賛同して入会した個人
- (2) 学生会員 この法人の事業に賛同して入会した個人で、高等専門学校、短期大学、大学学部、大学院、大学校等の学生である者
- (3) 維持会員 この法人の目的に賛同し、第5条に定める事業を維持する法人
- (4) 賛助会員 この法人の目的に賛同し、第5条に定める事業に賛助する法人
- (5) 購読会員 会誌の購読を目的とする会員
- (6) 荣誉会員 表面科学の発展に関して功績が特に顕著な者で、総会の議決をもって推薦された者

2 前項の会員のうち正会員をもって一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の社員とする。

(入会)

第7条 会員になろうとする者は、理事会において別に定めるところにより、入会の申し込みを行うものとする。

- 2 入会は、社員総会において別に定める基準により、理事会において可否を決定し、これを本人に通知する。
- 3 栄誉会員に推薦された者は入会の手続きを要せず、本人の承諾をもって会員になるものとする。

(会費等)

第8条 この法人の事業活動に経常的に生じる費用に充てるため、会員は、入会金及び会費として、社員総会において別に定める額を支払う義務を負う。

- 2 栄誉会員は入会金及び会費を納めることを要しない。
- 3 既納の入会金及び会費は、いかなる事由があっても返還しない。

(任意退会)

第9条 会員は、理事会において定める退会届を提出することにより、任意にいつでも退会できる。

(除名)

第10条 会員が次の各号の一に該当するときは、社員総会の決議によって当該会員を除名することができる。この場合、社員総会で議決する前にその会員に弁明の機会を与えなければならない。

- (1) この定款、その他の規則に違反したとき
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又はこの法人の目的に違反する行為があったとき
- (3) その他除名すべき正当な理由があるとき

(会員資格の喪失)

第11条 第9条、第10条の場合の他、会員は、次のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

- (1) 会費の納入が継続して1年以上なされなかったとき
- (2) 死亡し、若しくは失踪宣告を受け、又は法人である会員が解散したとき。

第4章 社員総会

(構成)

第12条 社員総会は、すべての正会員をもって構成する。

(権限)

第13条 社員総会は次の事項について決議する。

- (1) 入会の基準並びに入会金及び会費の額
- (2) 会員の除名
- (3) 理事及び監事の選任及び解任
- (4) 各事業年度の事業報告及び収支決算書の承認
- (5) 貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにこれらの付属明細書の承認
- (6) 定款の変更

- (7) 解散及び残余財産の処分
- (8) 基本財産の処分
- (9) その他社員総会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開催)

第14条 社員総会は、定時社員総会として毎年度5月に1回開催するほか、必要がある場合に開催する。

(招集)

第15条 社員総会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき、第22条第2項で定める会長が招集する。

- 2 総正会員の議決権の十分の一以上の決議権を有する正会員は、会長に対し、社員総会の招集を請求することができる。

(通知)

第16条 社員総会の招集は、少なくとも14日以前に、次の事項を記載した書面をもって通知する。

- (1) 開催の日時及び場所
- (2) 目的たる事項
- (3) その他法令で定める事項

- 2 総正会員の十分の一以上の議決権による請求に基づく社員総会招集の通知の発出は、社員総会招集の請求があった日から6週間以内を総会の日とする。

- 3 会長は、書面による招集通知の発出に代えて、理事会の承諾を得て、電磁的方法により通知を発出することができる。

(議長)

第17条 定時社員総会の議長は、会長がこれに当たる。会長が欠けたとき、又は会長に事故があるときは、副会長がこれに当たる。

- 2 臨時社員総会の議長は、会議のつど出席正社員の互選で定める。

(議決権)

第18条 社員総会における議決権は、正会員1名につき1個とする。

(決議)

第19条 社員総会の決議は、法令又はこの定款に別段の定めがある場合を除き、総正会員の議決権の過半数を有する正会員が出席し、出席した正会員の過半数をもって行う。

- 2 第1項の規程にかかわらず、次の決議は、総正会員の議決権の三分の二以上に当たる多数をもって行う。

- (1) 会員の除名
- (2) 監事の解任
- (3) 定款の変更
- (4) 解散
- (5) 基本財産の処分
- (6) その他、法令で定められた事項

- 3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、候補者ごとに第1項の決議を行わな

なければならない。

(書面による議決権、電磁的方法による議決権の行使)

第20条 正会員は、議決権行使書面に必要な事項を記載し、社員総会招集通知に記載された期間内にこの法人に提出し、議決権の行使ができる。この場合、書面によって行使した議決権の数は出席した正会員の議決権の数に参入する。

2 正会員は、議決権行使書面に必要な事項を電磁的方法によりこの法人に提出し、議決権の行使ができる。電磁的方法によって行使した議決権の数は出席した正会員の議決権の数に参入する。

(議事録)

第21条 社員総会の議事については、法令に定めるところにより、議事録を作成する。

2 議長及び当該会議において選出された出席者の代表2名以上が、前項の議事録に記名押印する。

第5章 役員

(役員の設定)

第22条 この法人に次の役員を置く。

(1) 理事 15名以上20名以内

(2) 監事 2名又は3名

2 理事のうち1名を会長、5名以内を副会長とし、副会長のうち1名を会長代理とする。

3 前項の会長及び会長代理をもって法人法第91条第1項第1号の代表理事とし、代表理事を除く理事全員をもって同法上の業務執行理事とする。

(役員を選任)

第23条 理事及び監事は、社員総会の決議により選任する。

2 特定の理事とその親族その他特別の関係にある者の合計数は、理事現在数の三分の一を超えてはならない。

3 理事及び監事は、相互に兼ねることができない。

4 理事会は、理事の中から会長、会長代理、副会長の選定及び解職を行う。

(理事の職務及び権限)

第24条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

2 代表理事は、法令及びこの定款で定めるところにより、この法人を代表し、その業務を執行する。業務執行理事は、理事会において別に定めるところにより、この法人の業務を分担執行する。

(監事の職務及び権限)

第25条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。

2 監事はいつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(役員任期)

第26条 理事及び監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結時までとし、再任を妨げない。

- 2 補欠として選任された理事または監事の任期は、前任者の任期の満了するときまでとする。
- 3 理事又は監事は、第22条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了、又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利・義務を有する。

(役員解任)

第27条 理事及び監事は、社員総会の決議によって解任することができる。

(報酬等)

第28条 理事及び監事は、無報酬とする。ただし、監事が非会員の場合には、社員総会において別に定める役員の報酬・退職規程による。

第6章 理事会

(構成)

第29条 この法人に理事会を置く。

- 2 理事会は、すべての理事をもって構成する。

(権限)

第30条 理事会は次の職務を行う。

- (1) この法人の業務執行の決定
- (2) 理事の職務の執行の監督
- (3) 会長及び副会長の選定及び解職

(招集)

第31条 理事会は、会長が招集するものとする。

- 2 会長が欠けたとき、又は会長に事故あるときは、副会長が招集する。

(開催数、議長)

第32条 理事会は、事業年度ごとに5回以上開催する。

- 2 理事から会長に招集の請求があったときには、開催しなければならない。
- 3 理事会の議長は会長がこれに当たる。会長が欠けたとき、または会長に事故あるときは、出席した理事の中から議長を選出する。

(決議)

第33条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数以上が出席し、その過半数をもって行う。

- 2 前項の規定にかかわらず、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。

(議事録)

第34条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。

- 2 出席した代表理事及び監事は、前項の議事録に記名押印する。

第7章 資産及び会計

(事業年度)

第35条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事業計画及び収支予算)

第36条 この法人の事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度開始の日の前日までに、会長が作成し、理事会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も、同様とする。

2 前項の書類については、主たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

(事業報告及び決算)

第37条 この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、会長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を経て、定時社員総会の承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告書
- (2) 事業報告の付属明細書
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書(正味財産増減計算書)
- (5) 貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)の付属明細書
- (6) 財産目録

2 前項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款および会員名簿を主たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。

- (1) 監査報告書
- (2) 理事及び監事の名簿
- (3) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類
- (4) 理事及び監事の報酬等の支給の基準を記載した書類

(公益目的取得財産残額の算定)

第38条 会長は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第48条の規程に基づき、毎事業年度、当該事業年度の末日における公益目的取得財産残額を算定し、前条第2項第3号の書類に記載するものとする。

第8章 定款の変更および解散

(定款の変更)

第39条 この定款は、社員総会の決議によって変更することができる。

(解散)

第40条 この法人は社員総会の決議その他法令で定められた事由により解散する。

(公益認定の取り消し等に伴う贈与)

第41条 この法人が公益認定の取り消しの処分を受けた場合、又は合併により法人が消滅する場合であって、この法人の権利義務を承継する法人が公益法人でない場合には、社員総会の決議を経て、公益目的取得財産残額に相当する額の財産を、当該公益認定の取り消しの日、又は当該合併の日から1箇月以内に、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号に掲げる法人又は国もしくは地方公共団体に贈与するもの

とする。

(残余財産の帰属)

第42条 この法人が解散する場合において有する残余財産は、社員総会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第17号に掲げる法人又は国もしくは地方公共団体に贈与するものとする。

第9章 公告の方法

(公告の方法)

第43条 この法人の公告は、電子公告により行う。

- 2 事故その他やむをえない事由によって前項の電子公告をすることができない場合は、官報に掲載して行う。

付 則

- 1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備に関する法律第106条第1項に定める公益法人の設立登記の日から施行する。
- 2 この法人の最初の代表理事は森田清三とする。
- 3 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第106条第1項に定める特例民法法人の解散の登記と、公益法人の設立の登記を行ったときは、第35条の規定にかかわらず解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。

平成25年度事業計画書 (2013年4月～2014年3月)

1. 研究成果の検討・交流を目的とした学術講演会、研究会等の開催 (第1号事業)

1-1 通常総会

2013年5月25日、東京理科大学 1号館

*特別講演会「表面科学と界面化学の接点を求めて」板谷謹悟教授 (東北大学)

1-2 第33回表面科学学術講演会 (2013年真空・表面科学合同講演会)

2013年11月26日～28日、つくば国際会議場

*特別講演・招待講演・シンポジウム講演・一般講演

*受賞記念講演 (学会賞・論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞) および産業賞の展示

*研究部会セッション (ソフトナノテクノロジー・電極表面科学・触媒表面科学・放射光表面科学・表面分析・摩擦の科学)

*講演奨励賞 (若手研究者部門、スチューデント部門) の選考

*登録システム業務契約

1-3 研究会

*第77回表面科学研究会 (真空協会と合同研究会) 「主題 (グラフェン応用実用デバイス研究の現状と課題)」

2013年5月9日、場所; 機械振興会館

*第78回表面科学研究会 (平成25年度中部表面科学シンポジウム) 「主題 (未定)」

2014年1月頃、場所; 未定

*第79回表面科学研究会 「主題 (未定)」

2014年2月頃、場所; 未定

(関西支部主催)

*第22回支部総会・特別講演会

2013年4月10日、場所; 大阪市立大学梅田サテライト

*九州表面・真空研究会 2013 (応用物理学会九州支部、日本真空協会関西支部との合同開催) 「新奇な薄膜・表面現象とその応用の最前線」

2013年6月15日、福岡大学工学部

*関西合同セミナー2013 (真空協会関西支部と合同) 「未定」

2013年7月2日、場所; 大阪大学基礎工学部

*第56回表面科学基礎講座 (本部企画支援) 「表面・界面分析の基礎と応用」

2013年10月16日～17日、場所; 大阪大学コンベンションセンター

*第7回表面科学技術資格認定試験 (本部企画支援)

2013年10月 (期日詳細未定)、場所; 未定

*実用表面分析セミナー2013

2013年11月22日、場所; 神戸大学百年記念館

*表面科学技術研究会 2014 (表面技術協会関西支部と合同) 「主題; 未定」

2014年1月20.21.22.23日のいずれ、場所; 神戸大学百年記念館六甲ホール (未定)

*関西支部セミナー2014 「主題; 未定」

開催日; 未定、場所; 未定

(中部支部主催)

*支部総会 (平成25年度)

2013年4月27日、豊田工業大学または名城大学名駅サテライト、講演件数; 2件、参加人数; 40名程度 (予定)

*中部支部研究会 「主題 (未定)」

2013年11月、講演件数; 4件、参加人数; 20名程度 (予定)

*中部支部学術講演会 (若手講演会)

2013年12月、招待講演; 1件、一般講演; 20件程度、参加人数; 45名程度 (予定)

(講演奨励賞を設置し、学部・修士、博士・ポスドクから数名を表彰予定)

*平成25年度中部表面科学シンポジウム (表面科学研究会) 「主題 (未定)」

2014年1月、講演件数; 4件、参加人数; 50名程度 (予定)

(東北・北海道支部主催)

*東北・北海道支部総会

2013年4月、東北大学

*東北・北海道支部講演会

2014年3月、東北大学(予定)

1-4 国際事業

(主催)

*表面科学に関する国際シンポジウム (ISSS-7) の準備

2014年11月2日～6日、島根県立産業交流会館(くにびきメッセ)

(共催)

*「9th International Symposium on Atomic Level Characterizations for New Materials and Devices '13 (ALC'13)」

2013年12月2日～6日、ハワイ島(米国)

(調査・検討)

*表面科学に関する国際シンポジウムの将来方針の検討、および次回の開催準備

*小(中)規模国際ワークショップの開催

*国際会議の誘致

*アジア会議の推進

*その他、学会の国際化、国際事業に関すること

1-5 研究部会

(ソフトナノテクノロジー研究部会)

*第33回表面科学学術講演会 部会セッション

*7th International Symposium on Nanomedicineの協賛

*ソフトナノテクノロジー若手の会 主催

*部会名簿作成

(電極表面科学研究部会)

*第33回表面科学学術講演会 部会セッション

*固液界面エネルギー変換に関する研究会の後援

(触媒表面科学研究部会)

*第33回表面科学学術講演会 部会セッション

*触媒学会と表面設計部会との合同シンポジウムの主催

(放射光表面科学研究部会)

*第33回表面科学学術講演会 部会セッション

(表面分析研究部会)

*第33回表面科学学術講演会 部会セッション

(摩擦の科学研究部会)

*第33回表面科学学術講演会 部会セッション

*摩擦の科学とマイクロマシンの国際会議

2. 教育・育成を目的とした講習会、セミナー等の開催(第2号事業)

2-1 基礎講座

*第55回表面科学基礎講座(表面・界面分析の基礎と応用)

2013年7月9日～11日、場所;東京理科大学森戸記念館

*第4回社会人のための表面科学ベーシック講座

2013年9月頃、場所;未定

*第16回薄膜基礎講座「基礎から最先端の機能薄膜まで」

2013年10月頃、場所;未定

*第56回表面科学基礎講座(表面・界面分析の基礎と応用)

2013年10月16日～17日、場所;大阪大学コンベンションセンター

2-2 セミナー

*第33回表面科学セミナー「主題(未定)」

2013年12月頃、場所；未定

*第2回顕微鏡評価実用分析セミナー

2014年1月頃、場所；未定

2-3 市民講座

*第14回本部市民講座「講演内容：未定」

2013年8月頃、場所；未定

*第15回関西支部市民講座「エネルギーハーベスト（環境発電）～希薄なエネルギーを集めて活かせ」

2013年8月3日（予定）、場所；産総研関西センター（予定）

*第15回中部支部市民講座・サイエンスカフェ「水浄化」

2013年7月、講演件数；4件程度、参加人数；50名程度（予定）

*東北・北海道支部市民講座(2013年) 「低摩擦・超低摩擦の科学～グリーンテクノロジーと表面科学の接点」

2013年8月3日、東北大学

3. 研究成果の公開を目的とした学会誌、学術図書及びデータベース等の刊行（第3号事業）

3-1 会誌「表面科学」

*会誌「表面科学」の刊行 年間12号

*電子版「表面科学」の刊行

*J-STAGEを利用したウェブ投稿

*編集・印刷業務の見直し・整備

3-2 電子ジャーナル「E-Journal of Surface Science and Nano Technology」

*通常論文の公開出版

*各種国際シンポジウム会議録の刊行（ICSFS-16, XAFS Theory Workshop 他）

*国際的な水準を満たす出版ガイドラインの策定

*組版・出版プロセスの効率化を目指した技術導入

*読みやすさを向上させるための誌面デザインの改訂

3-3 出版

*既存出版物の電子化の推進

*英文書籍の出版の検討

3-4 バーチャル表面科学・ナノテクノロジー博物館の開設

*『表面科学の殿堂』、『身近な表面科学』の項目整備（順次公開）

*各展示内容の拡充

3-5 表面分析事例のデータベース公開

*公開可能な事例の収集・整理

*公開するひな形，相互リンク形式の決定

*学会 Web への事例案の例示

4. 技術者の資格認定・付与（第4号事業）

4-1 認証事業

*第6回表面科学技術者資格認定試験（東京会場）

*第7回表面科学技術者資格認定試験（大阪会場）

*第2回表面科学専門技術者資格認定試験

5. その他目的を達成するために必要な事業（第5号事業）

5-1 表彰事業

*名誉会員（名誉会員、功労会員）の推薦

*学会賞・功績賞の表彰

*フェローの選定

*論文賞・会誌賞・奨励賞・技術賞・産業賞の表彰

- *講演奨励賞（若手研究者部門、スチューデント部門）の表彰
- *文部科学大臣若手科学者賞の候補者推薦
- *日本学術振興会育志賞の候補者推薦

5-2 産業連携

- *法人会員の増強策の検討
- *刊行物（学会誌、テキストなど）広告の増収策の検討

5-3 広報

- *個人会員の増強促進のための施策（入会者と紹介者へ景品を進呈）
- *学会ウェブサイトにおけるコンテンツの充実

5-4 理事会で認められた事業

- *各種委員会等での検討をもとに理事会で承認した事業

H25年度正味財産増減予算書(2013年4月1日～2014年3月31日)

	H25年度予算		
	公益目的事業会計	法人会計	総合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	25,000	0	25,000
受取利息	25,000	0	25,000
受取会費	12,212,200	5,233,800	17,446,000
正会員	8,922,200	3,823,800	12,746,000
学生会員	350,000	150,000	500,000
維持会員	560,000	240,000	800,000
賛助会員	1,680,000	720,000	2,400,000
購読会員	700,000	300,000	1,000,000
事業収益	17,799,000	0	17,799,000
受取参加費	7,999,000	0	7,999,000
受取広告料	3,870,000	0	3,870,000
受取ブース出展料	1,800,000	0	1,800,000
受取投稿料	300,000	0	300,000
受取別刷頒布代	2,100,000	0	2,100,000
受取会誌頒布代	1,150,000	0	1,150,000
受取出版物頒布	380,000	0	380,000
受取著作権料	100,000	0	100,000
受取出版物印税	100,000	0	100,000
受取補助金等	200,000	0	200,000
雑収益	159	602,500	602,659
名簿頒布収益	0	600,000	600,000
受取利息	159	2,500	2,659
経常収益計	30,236,359	5,836,300	36,072,659
(2) 経常費用			
事業費	31,362,961	0	31,362,961
給与手当	4,500,000	0	4,500,000
臨時雇賃金	511,000	0	511,000
福利厚生費	1,080,000	0	1,080,000
退職掛金	108,000	0	108,000
会議費	100,000	0	100,000
旅費交通費	3,176,600	0	3,176,600
通信運搬費	2,507,850	0	2,507,850
消耗品費	479,699	0	479,699
印刷製本費	9,764,979	0	9,764,979
光熱水料費	135,000	0	135,000
リース料	308,000	0	308,000
賃借料	1,710,000	0	1,710,000
諸謝金	2,026,498	0	2,026,498
租税公課	0	0	0
支払負担金	30,000	0	30,000
委託費	1,950,000	0	1,950,000
雑費	1,119,120	0	1,119,120
会場費	1,704,390	0	1,704,390
支払手数料	151,825	0	151,825
管理費	0	3,365,545	3,365,545
役員報酬	0	200,000	200,000
給料手当	0	500,000	500,000
臨時雇賃金	0	5,000	5,000
退職引当繰入額	0	60,000	60,000
福利厚生費	0	120,000	120,000
退職共済掛金	0	12,000	12,000
会議費	0	1,200,000	1,200,000
名簿刊行費	0	200,000	200,000
旅費交通費	0	45,000	45,000
通信運搬費	0	60,000	60,000
減価償却費	0	116,445	116,445

消耗品費	0	23,300	23,300
印刷製本費	0	23,300	23,300
光熱水料費	0	15,000	15,000
リース料	0	12,000	12,000
賃借料	0	190,000	190,000
租税公課	0	70,500	70,500
支払手数料	0	13,000	13,000
支払報酬	0	300,000	300,000
雑費	0	200,000	200,000
経常費用計	31,362,961	3,365,545	34,728,506
当期経常増減額	△ 1,126,602	2,470,755	1,344,153
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,126,602	2,470,755	1,344,153
一般正味財産期首残高			30,681,899
一般正味財産期末残高			32,026,052
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			20,000,000
指定正味財産期末残高			20,000,000
III 正味財産期末残高			52,026,052